



## 1 お薦めDVD教材の紹介

本号では、「女性」や「子供」、「災害に伴う人権問題」などに関するお薦めのDVD作品をご紹介します。

以下のDVD教材を活用して、授業や研修等を一層充実したものにしてみませんか。

ぜひ幼稚園、学校、区市町村教育委員会、事業所等の実態に応じた活用をご検討ください。

皆様方からのご連絡を心よりお待ちしております。

管理 No.	タイトル	幼児向け	小学生向け (低学年)	小学生向け (高学年)	中学生向け	高校生向け	教職員向け 保護者向け
す51	【人権課題：女性】 STOP! デートDV <22分> 〈内容〉若者間で起こるデートDVをドラマ化。解説ではデートDVが起こった時、どうすればよいかについて、被害者、加害者、被害者の友人、加害者の友人の立場に分け、デートDVについての理解を深める構成となっています。					★	★
す52	【人権課題：女性】 ずっと助けてと叫んでた ほしおか十色さんの手記と支援者の証言で知る性的虐待被害者の苦悩 <63分> 〈内容〉近年まで「子供時代に受けた性暴力被害」は、誰にも言えないタブーでしたが、現在、多くの被害者が自身の尊厳を取り戻すために、被害を語り始めました。ほしおか十色さんとその支援者の証言で構成された本作品は、被害の実態を知り、支援の在り方を探るドキュメンタリーとなっています。						★
と32 と38	【人権課題：子供】 友だちの声が聴こえる? ~本当の思いやり~ <24分> 〈内容〉今日、いじめや不登校、青少年犯罪の凶悪化・低年齢化など子供たちを取り巻く様々な問題が、浮き彫りとなってきました。子供たちの生活の現状と問題点を把握し、子供たちの心を健全に成長させる対策づくりが早急に求められています。本作品では、相手の考えや気持ちを尊重し、本当の思いやりとは何かを考えることができる作品となっています。		★	★			
ほ25 ~ ほ34	【人権課題：子供】 Voice!!! 人権の教室 <38分> 〈内容〉本作品は、「人権」を自分の問題として捉えるとともに日常の問題としても考える機会となるように制作されました。特に、チャプター4「子供の人権」では、いじめに関する常識を問い直し、被害者に寄り添うことの大切さを学び、いじめをなくしていくために、今、一人一人が直ぐにできることは何かを考える作品となっています。				★	★	★
に13	【人権課題：災害に伴う人権問題】 逃げ遅れる人々 東日本大震災と障害者 <74分> 〈内容〉2011年3月11日の東日本大震災、未曾有の大災害の中、障害のある人々に何が起きたのか。福島県を中心に、被災した障害者と震災に関わる人々の証言をまとめた作品となっています。		★	★	★	★	★
ふ27	【人権課題：災害に伴う人権問題】 FUKUSHIMAから考えるシリーズ① 誇り <25分> 〈内容〉福島県で発生した原発事故を避け、父の実家に避難した一家は、風評被害や被災地の現実を知らない無知や偏見からくる差別・いじめと遭遇します。こういった試練の中で一家は、自分たち自身が誇りを失わないことが大切であることに気付き、前向きな人生を歩んでいく作品となっています。				★	★	★

## 2 人権教育資料センターDVD教材の貸出状況 (令和6年1月31日現在)

令和6年1月31日(水)現在、DVD教材の貸出本数は393本でした。  
ご利用いただきました学校関係者、区市町村教育委員会、その他事業所関係者の皆様、ありがとうございました。



以下に、授業等で活用した学校の先生からいただいた、感想を紹介します。  
皆様のご利用をお待ちしております。

### 授業等で活用した学校の先生からの感想

#### 【人権課題：性自認・性的指向】

#### 「シェアしてみたらわかったこと」

感想：性の多様性について  
分かりやすい説明があり、  
DVDを視聴したことで、  
様々な性の在り方を  
理解することができた。



活用場面：特別支援学校 校内研修

#### 【インターネットによる人権侵害】

#### 「いわれなき誹謗中傷との戦い スマイリーキクチと考える インターネットにおける人権」

感想：主人公が言われもない  
誹謗中傷を受け、それと  
闘い乗り越えていく姿を  
通して、情報モラルの  
大切さを学ぶことができた。



活用場面：小学校 授業「特別活動」



人権教育資料センターへの来室方法は、  
左の二次元コードで確認できます。

昨年度、新たに購入したDVD教材の  
一覧は、右の二次元コードで確認できます。



## 3 人権教育プログラムの活用について (教育庁指導部指導企画課 人権教育担当より)

人権教育プログラムの168ページには、文部科学省が作成したリーフレット「性同一性障害や性的指向・性自認に係る、児童生徒に対するきめ細かな対応等の実施について(教職員向け)」を掲載しています。

性自認等に悩む児童・生徒から相談があった場合には、このリーフレット等を活用し、個別の事案に応じ、児童・生徒の心情等に配慮した対応を行うことが大切です。また、「性自認」や「性的指向」について正しい理解と認識を深めるために、都教育委員会が作成したDVD「シェアしてみたらわかったこと」や都総務局人権部が作成した「職員のための性自認及び性的指向に関するハンドブック」も併せて、ご活用ください。

## 4 DVD教材の借用方法等について



DVD教材等の借用は、まず以下の人権教育担当までお電話ください。  
その後、**電子メール**によりご依頼を承ります。詳しくは次のURLからご確認ください。

(借用書のダウンロード)

<https://www.kyoiku-kensyu.metro.tokyo.lg.jp/08ojt/jinken/files/jinken-syakuyousyo.xls>

(貸出・返却の詳細)

<https://www.kyoiku-kensyu.metro.tokyo.lg.jp/08ojt/jinken/flow.html>

東京都教職員研修センター 研修部 教育開発課 人権教育担当

(住所) 〒113-0033 文京区本郷1-3-3

(電話) 03-5802-0306 (直通)

(Webページ) <https://www.kyoiku-kensyu.metro.tokyo.lg.jp/08ojt/jinken/index.html>